

自 - 自信を持って 自分から 自立 -



～川中文化祭「君を彩る最高の笑顔 文化祭を君色に」～

11月1日(水)、川北中文化祭が行われました。生徒会によるオープニングから始まり、午前には合唱コンクールと各学年による総合学習の発表(3年生は平和学習)がありました。そして午後は、夏休み中にあったニュージーランド研修の発表、有志によるステージパフォーマンス、そして生徒会のフィナーレで幕を閉じました。「1人1役」をかけ声に、ステージにあがる人だけでなく、スローガンモニュメント係、プログラム係、合唱コンクール係、音響照明係、記録係、ステージマネジメント係、展示係に分かれ、大勢の力で創り上げ、成功させた文化祭です。

この感動を胸に、中学校生活の総まとめに向かってみんなで力を合わせていきましょう！



さんの考えがスローガンにいかされました！

モニュメント「私の秘密☆」Aノ人の意外な一面にびっくり！





3年1組 「花の名前」
どの花にもそれぞれ香りがあるように 私は一人の人でありたい

「個性があふれた文化祭」

文化祭を終えて思った事は皆個性を出せていて良かったということです。各学年の発表でも合唱コンクールでも、どのクラスも全員個性を出せていたと思います。ニュージーランドの発表の最初の「キヨラー」という挨拶や、最後の親平さんの「やればできる」も個性だなと思いました。

僕は、「1人1役」でステージマネジメントの仕事でリーダーをしました。めんどうくさいこともあったけど、それ以上にやりがいのある仕事だと感じました。

オープニングとフィナーレでは生徒会の人たちの熱意がこもっていて、最高の演技だと思いました。ステージパフォーマンスではダンスとピアノがありました。どちらもすごかったです。特にピアノはすごく楽しかったし、演奏の途中でみんな手拍子をしていて、見ている人も自分を出せていると思いました。

本当にいい文化祭でした。

「指揮って楽しい！」

今年の文化祭は去年と違い、指揮者としてみんなをまとめる役でした。今までやったことがなかったのでとても不安でしたが、練習するうちに「もしかして俺指揮うまい!？」ってなってきた、だんだん自信に変わりました。いろんな先生方に「よかったよ」という言葉やアドバイスをもらい、モチベーションが上がりました。大下先生から「の指揮がうまいってうわさになっとるよ」と聞いたときは驚きと嬉しさでいっぱいでした。

本番ではいつもよりテンポが速くならないか不安だったけど、いつも通りできたのでよかったです。伊東先生のジャスティスパワーもあり、最高の合唱になりました。

文化祭を通して1番感じたのは指揮をすることの楽しさです。はじめの頃は歌う方が良いと考えていたけど、思ったより簡単で、指揮をしながら歌えばいいと思ったので、プラスなことしかなかったです。ただ振るだけでなく強弱などを意識するとすごく楽しかったです。また機会があればやりたいです。

「楽しかった最後の文化祭」

三年生の今年は文化祭の前から準備があり、スローガンを大きな紙に書いたり、色を塗ったりして少し大変だったけど楽しかったです。本番で初めてスローガンがみんなに披露されたとき、みんなが喜んでくれて嬉しかったです。合唱では放課後練習が始まってすぐの頃はまとまりがなく声がそろわなかったり、あるいはつられてしまったりしていて、本当に本番までにしっかり歌えるようになるか心配でした。しかし、本番が近づくにつれて、みんながしっかり音楽の授業で言われたことなどを意識して歌うようになり、パートリーダーたちがうまくまとめて指示を出してくれて、少しずつ声もそろい、それぞれのパートをしっかりと歌えるようになってきてすごく嬉しかったです。アルトパート同士アドバイスをしあって高め合えたのもよかったです。

文化祭本番では1年生や2年生の合唱が想像以上に上手で緊張したけど、みんなで円陣を組んで気合を入れて臨むことができよかったです。自由曲ではソプラノにつられずに歌えました。みんな今までに練習したことをしっかりと発揮して歌えていたので、今までで1番良い合唱になったと思います。ステージパフォーマンスはダンスもピアノもすごくかっこよくて盛り上がり、とても良い文化祭の締めくくりになっていました。最後の文化祭楽しかったー!!!!



3年2組 「春に」

こみ上げる……
この気持ちは何だろう



「思い出に残る 最高の文化祭」

文化祭を終えて、一番印象に残っているのはやはり合唱です。僕たちは「春に」という曲を、2学期の最初からずっと練習してきました。途中でふざけることもあったけど、最後のほうはみんな真面目に合唱練習をしていて最優秀賞も取れると思っていました。結果としては優秀賞で3年3組に負けたけど、合唱が楽しかったのものでそれでもいいと思いました。あと、大下先生を感動で泣かせられてよかったです。

2番目に印象に残ったのは大翔さんと陽翔さんのダンスと、優里香さんのピアノです。2人のダンスはキレイでかっこよかったです。大翔さんはダンスを習ってないのに上手で驚きました。陽翔さんはダンスの大会にも出ていると聞きましたがとても上手でした。ピアノの1曲目の幻想即興曲は弾くのがとても難しそうだと思います。2曲目の残酷な天使のテーゼはみんなで楽しめたし、優里香さんのピアノもとても上手でした。思い出に残る最高の文化祭でした。

「みんなで作り上げる合唱」

さん

私は今日の文化祭までの期間を通して学んだことがあります。それは一人一人がみんなのためにがんばり、みんなで協力をする事の大切さです。1人1役での仕事や合唱練習で仲間と団結して、1つの目標に向かって頑張ることの楽しさを感じることができました。今思い返すと合唱練習は、夏休み前から始まっていてあっという間だったなあと思います。

私が1番頑張ったことはクラス合唱です。私のクラスでは指揮者がなかなか決まらず、それなら私が指揮者をしようと思いました。初めはどうすればいいかもわからず不安しかありませんでした。でもみんなが頑張っていて、先生がたくさん指揮を教えてくださいました。おかげで私も頑張ろうと思いました。ピアノの音がないところで歌い出すところは特に指揮が難しかったけど、みんなと練習を重ねていくうちに上手になれたのではないかなと思います。それぞれのパートも互いを支えあって、良いハーモニーをだんだんと作れているのを前を感じる事ができとてもうれしかったです。

1人1役の活動では、平和委員として発表することになりました。戦争や原爆の恐ろしさや悲惨さ、私たちが広島で感じたことをそのまま感じてほしいと思って工夫して原稿やスライドを作りました。平和委員のみんなでアイデアを出し合ったり改善していったりして良いものを作れたと思います。

当日は私たちの番が近づくと緊張してきました。みんな緊張したと思うけど、笑顔だったし、今までで1番の合唱でした。最優秀賞は取れなかったけど、私にとっては1番です。目標通り、「みんなで作り上げる合唱」ができました。3の2だからこそその合唱だし、みんなでなければ、この「春に」という合唱はこんなに良いものにならなかったと思います。最後にとっても素晴らしい思い出を作れたことがとてもうれしいです。



3年3組 「Chessboard」

行く場所 行かない場所 帰るべき場所

自分で決めて 歩いていく



「私も個性を出していきたい」

合唱練習では、最初はソプラノにつられることが多かったけど、だんだんつられないようになってきて大きな声で歌えるようになりました。途中からは音程だけではなく、入るタイミングや小さく歌う場所とかも意識して歌いました。だんだん速くなってしまうところが難しかったです。練習のときはたまに歌詞を間違えてしまう時があったけど、本番は間違えずに歌えたので良かったです。合唱リハーサルの時に1組と2組の合唱を聞いて、めっちゃうまくてこのままじゃやばいなと思ったけど、みんながここから頑張って最優秀賞を取ることができてとてもうれしいです。また、練習のときに1年2組に私たちの合唱を見せに行きました。だから結果が気になっていたけど、1年2組も最優秀賞をもらえて嬉しかったです。

学習発表では、1年生の発表から川北町の良さと田んぼがたくさんある理由がわかりました。2年生の発表は仕事の大切さや大変さをスライドにまとめていてわかりやすかったです。午後からの発表ではニュージーランドのことを教えてくれて面白そうでした。外国に行って現地の人と友達になってみたいと感じました。ステージパフォーマンスでは、難しいダンスも綺麗ですごかったです。ピアノもめっちゃ綺麗で、あんなふうに分も弾けたらなあと思いました。

私もこれからは個性を出せるようにしていきたいです。

「いろんな人と協力できた文化祭」

僕にとって文化祭はとても良い思い出になりました。合唱コンクールでは、最初の時はふざけて怒られたり音程が合わなかったり、良い歌を歌うことがなかなかできなかったけど、毎日練習していくうちに全員が最優秀賞を目指して歌うことができるようになりました。学年全体で各クラスの歌を聴き合ったときは、他のクラスに比べて声が小さいなど、自分たちのクラスが全然良くなかったのが不安になりました。でも、その後の練習からもっと頑張ろうという気持ちが出てとても良くなったと思います。本番では細かいところを意識して緊張しすぎずに頑張ることができました。結果は最優秀賞を取れたのでとてもうれしかったし、たくさん練習してきて良かったなあと思いました。

文化祭の準備も大変でしたが頑張れました。僕は音響照明係でスポットライトを担当しました。この係に入る前は楽しそうだししか思っていなかったけど、仕事をしてみてとても重要な係だと思いました。少しでもぼーっとしているとライトを当てるのを忘れてしまいます。また、点けたり消したりするタイミングがとても難しかったです。本番は先生や係以外の人がついていないから全部自分たちでやらないといけません。だから僕はリハーサルで間違えたところなどをメモして間違えないようにしました。そのおかげで、本番では間違えることなくしっかりとスポットを当てられたので良かったです。

これで中学校の文化祭が終わったけど、いろんな人と協力した合唱は最優秀賞になり、とても楽しかったのが良い思い出になりました。